

平成21年度リスク評価対象物質に係る労働者の健康障害防止対策の徹底について

愛知労働局

さい。特に、次の物質については、法令の整備を待たず、速やかな対応をお願いいたします。

「高いリスクが認められたため特定化学物質障害予防規則による規制を行う等の対策が必要とされた物質

- (1) 酸化プロピレン
- (2) 1, 4-ジクロロ-2-ブテン
- (3) ジメチルヒドラジン
- (4) 1, 3-プロパンスルホン

平成21年度「化学物質のリスク評価検討会」において、酸化プロピレン等14物質についてリスク評価が行われた結果を受け、物質のリスクレベルごとに労働者の健康障害防止対策を取りまとめましたのでご承知おきくだ

報告書全文（本文及び別冊）は厚生労働省のホームページに掲載していますのでご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2f9832000000e8q1.html>

第40回 年末年始無災害運動

今一度慣れた心に喝入れて
災害防げ年末年始

主唱：中央労働災害防止協会

第24回「建設業労働災害防止大会」

「01災害（墜落・転落災害）撲滅宣言運動展開中」

参加者約550名を集め盛況に開催

当協会は去る11月12日、名古屋北労働基準監督署の後援を得て、建設業労働災害防止協会愛知県支部名古屋北分会（北分会長・瀧川和宏氏、栄興建設（株）代表取締役社長）と

共催で「第24回建設業労働災害防止大会」をウイールあいちホールで開催、建設工事現場責任者など関係者約550名が参加した。

当日は、建設業労働災害防止協会愛知県支部名古屋北分会 瀧川会長の開会の辞、原田北監督署長のあいさつのもと、同監督署 加藤安全衛生課長による「建設業の労働災害発生の



盛況の「第24回建設業労働災害防止大会」



あいさつする原田署長

現状と問題点について」と題するお話、続いて今年度は「解体工事における安全管理」をテーマに、(株)竹中工務店名古屋支店作業所長 増岡眞氏による「名古屋東海上日動ビル地上部解体工事における安全管理」清水建設(株)名古屋支店安全環境部長 田中千代治氏による「足場解体時の災害事例と災害防止対策」と題する2つの事例発表がおこなわれた。このあと、能力開発トレーナーの井上羊美氏による「成果を上げるチームづくり」活気あふれる職場づくりはあなたから」と題する特別講演があり、大会宣言を採択して、盛況のうちに幕を閉じた。